

2018 年度大学院入試（英語学専攻）

博士課程（前期）

外国語科目 日本語

【合否判定の方法】

《外国語科目》《専門科目》《面接》

提出書類および外国語試験、専門科目、面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

【合否判定の基準】

提出書類および各試験の結果を総合的に評価し、研究計画の妥当性および博士課程前期課程における研究遂行能力を有しているかを判断する。

1 試験日 2017 年 10 月 7 日

2 科目 （100 点満点）

3 出題意図

本試験は、修士課程前期の留学生を対象に、日本語による読解力・表現力および論理的思考力を総合的に評価することを目的とする。設問では、日本語のことわざに含まれる文化的・思想的背景を正確に理解し、その意味を自分の言葉で説明する力を問うとともに、自国や自身の言語文化における類似表現を挙げて比較することにより、異文化理解と応用的思考力を測る。さらに、限られた時間内に一定の分量を構成的に記述する能力や、適切な語彙・文法を用いて明確に論述する日本語運用能力も評価の対象とする。これらを通じて、専門課程での学修に必要な日本語による思考・記述能力の到達度を測定することを意図している。